茂呂 孝志 議員

通院時の医療費無料化の拡大は

坪根健康福祉課長 来年度中に中学生までを検討する

問 京築地域で、通院時の医療費を中学三年生まで無料にしている自治体が増えている。町も就学前までの無料化を高校三年生までに拡大しないか。

坪根健康福祉課長 中学三年生までを対象に来年度中実施を視野に調整作業を進めたい。

大平楽など指定管理は

問 前の指定管理者との間で、働く人の賃金や出荷者への未払が生じている。町は協定書にしたがって監査体制を整えるべきではないか。

町長 会社に監査を送り込むのは民法上不可能と思う。したがって検証委員会で対応していく。

問 平成25年4月から新たに指定管理者となった㈲エイトが7月までに「大平楽」「さわやか市」などの運営した収支状況は。

尾崎企画情報課長 全体で140万円の赤字である。

麦酒館の使用状況は

問 麦酒館(建物)を借りている微創研がキノコ栽培をしている。その期間、町は町有地を貸している麦酒館の所有者に対し、建物の解体と土地の明け渡しを求めて、新町建設計画に沿った町政運営を行えるのか。

尾崎企画情報課長 町から異議申し立てをすれば、契約解除はできると思う。しかし、訴訟に発展する可能性もある。

問 なぜそのような契約を締結したのか。

矢野会計管理者 永続的ではなく、単年度ごとの継続と解釈し許可した。

問 麦酒館の建物には根抵当を設定されているが、現在の借入残高の額と根抵当の解除は可能か。

福本税務課長 借入残額については答弁できない。また根抵当の解除は第三者である町が手を出せないと考える。

問 町は、借りている契約者の行方が不明、社名も変わっているようだと言った。会社に定款を変更させるべきではないか。

町長 定款の変更は会社がするべきことである。

問 麦酒館の所有者が町の許可なく勝手に微創研に麦酒館を使用させた時期はいつか。

矢野会計管理者 町が許可する以前の平成21年1月と思う。

問 それは平成21年の2月3日ではないか。

矢野会計管理者 くわしいことはわからない。

保育所の民営化は

問 国は保育制度を見直して、これまで保護者からの申し込みがあれば、町は子どもに保育所に入所させなければならないとなっていた。改正では、入所手続を保護者と保育所との個人契約にして、町が入所まで責任を負わなくしている。町は新吉保育所の移管先を選定するにあたり、移管先に新制度での保育所運営について説明を求めたか。

中住民課長 新制度は内容が決まっていないため、移管先がどのような保育所運営をするのかという説明は求めていない。

問 保育所の移管先では認定子ども園が開設されている。新制度の下での認定子ども園は、保護者と保育所の個人契約となるため、町や保護者の声が届かなくなるのではないか。

中住民課長 移管後、認定子ども園として運営することにするかどうかは移管された法人が検討することと考える。

新吉富保育所

町長の選挙公約

問 町長選挙で公約を掲げた保育料の無料化はどう考えるか。

中住民課長 実施する考えはない。

防災計画は

問 町内の主要河川にカメラを設置し、住民の避難誘導に役立てる考えはないか。

熊谷総務係長 今のところ考えはない。

決算報告

豊前市外二町清掃施設組合

(豊前市・吉富町・上毛町とで行う清掃施設「ごみ焼却場等」の組合)

9月5日、豊前市外二町清掃施設組合の平成25年度第2回組合議会が招集され、平成24年度一般会計歳入歳出決算認定が全会一致で承認された。収入は関係市町からの分担金、使用料及び手数料と財産収入などで、歳出はごみ処理事業に係る管理費(人件費・物件費)などです。なお、地方債(下表参照)も順調に償還されている。

(以下の金額表示は千円以下切捨て)

歳入総額	5億7699万円	歳出総額	5億4573万円
◎ 主な歳入	分担金 4億6900万円 (上毛町分1億196万円)	◎ 主な歳出	清掃費 3億3740万円 (人件費・光熱費等の焼却場運営費)

地方債現在高

区 分	24年度末現在高	償還期限
排ガス高度処理施設整備事業債	0円	平成24年9月25日
灰固形化施設整備事業債	19億2456万円	平成29年9月25日
リサイクルセンター建設事業債	87億2012万円	平成35年3月25日
計	106億4469万円	

平成25年度補正予算・可決

歳入歳出それぞれ86万円追加し、予算の総額を5億2607万円とする

●補正内容 アルバイト11名を採用したが、3名欠員ができ、人員不足分をシルバー人材センターで補ったため。

吉富町外1町環境衛生事務組合

8月29日、吉富町外1町環境衛生事務組合の平成25年度第2回組合議会が招集され、平成24年度一般会計歳入歳出決算認定が全会一致で承認された。

平成24年度の歳入・歳出の主なものとして、歳入は関係町からの分担金(構成比85%)、使用料及び手数料と繰越金などで、歳出は、し尿処理場・火葬場の管理費(人件費・物件費)などです。なお、し尿処理場建設に向け、基金積立てを行っている。

歳入総額	9551万円	歳出総額	8586万円
◎ 主な歳入		◎ 主な歳出	
分担金	8119万円 (上毛町分4259万円)	し尿管理費	4236万円 汚泥9,624kl(上毛5,387kl)
使用料	482万円 (火葬料及びし尿処理料)	火葬管理費	1790万円 火葬件数172(上毛98)
繰越金	930万円 (H24年度繰越金)	積立金	1136万円

◎し尿処理施設建設基金積立 (24年度末現在高) **1億2444万円**

その他/し尿汚泥肥料(アルファー)出荷実績(平成24年度)

吉富町	718袋
上毛町	873袋
その他地区	2344袋
合計	3935袋

無料